



お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。心よりお喜び申し上げます。



「出会いを成長のチャンスに」

校長 高嶋 聡

今年の桜は開花が早く、明るい緑色の葉が目立つようになりました。本日、入学式で91名の1年生を迎え、中和田小学校の令和5年度がスタートしました。

昨年度、中和田小学校に着任し、校長としての第一歩を踏み出しました。様々なことがありましたが、明るく素直な子どもたち、協力的な保護者の皆様、温かく見守ってくださる地域の皆様に支えられ、何とか一年を過ごすことができました。

今年度も「子ども一人ひとりを大切に、誰もが安心して楽しく過ごせる学校」を目指していきます。子どもたち一人ひとりが「通うのが楽しい、学ぶのが楽しい」と感じてくれるような学校を創っていきたくと思っています。

春は出会いと別れの季節です。この3月・4月と、異動・転勤・引越し・入学・卒業など、皆様をとりまく環境が大なり小なり移り変わった方も多いのではないのでしょうか。出会いと別れにより、喜び・悲しみ・期待・寂しさなど、いろいろな気持ちを胸に抱きつつ、新しい季節を迎えられたことと思います。

子どもたちも新しい学級の友達、担任、学習等、今までとは違った新しい環境に、なんとか自分を適応させようと、普段以上に頑張るエネルギーを使ってしまう時期です。知らず知らずの内に頑張りすぎたり、不安ばかりが大きくなってしまったりする子もいるかもしれません。何事も慣れるのには時間が必要です。はじめは変化への戸惑いもあると思いますが、時間をかけて消化していくことで順応できるようになることも多いのではないのでしょうか。新しい環境は、ストレスがかかりやすい一方で、新しい自分や人との出会いがあったり、成長のチャンスであったりします。あまり恐れすぎることなく、新しいドアを開いていってほしいと思います。

4月6日には、新6年生が新年度準備の活動を行いました。最上級生になるという意気込みが感じられ、進んで取り組む頼もしい姿を見ることができ、これから学校のリーダーとして活躍していく姿を想像してとても嬉しくなりました。6年生が活躍する学校は、必ず素敵な学校になります。これからの活躍を大いに期待しています。

さて、新型コロナウイルスの感染症対策も緩和が進み、マスク等についても先日メール配信させていただいたように変更となります。このまま感染の急拡大が起きないことを願うばかりです。今年度はコロナ後の教育活動を再構築していく一年になるのではないかと思います。全てをコロナ禍前に戻すという考え方ではなく、どの様にしていくのがより良いのかを吟味した上で、またタイミングを考えた上で必要な変更をしていきたいと思っています。その際には、ご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

132年目を迎える中和田小学校。この長い歴史の中で多くの地域の皆様の支え、保護者の皆様のご協力、教職員の努力によって、現在の中和田小学校があるということを中心に置き、皆様のご理解・ご協力・ご支援をいただきながら、信頼され、魅力ある中和田小学校となるように全職員と共に精一杯努めてまいります。令和5年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

